



少年センターだより

各務原市少年センター発行

令和7年度 第4号

令和7年10月2日

P1



長かった厳しい夏もようやく終わり、やっと秋らしい風が感じられる季節となりました。日頃は、少年センターの青少年健全育成のための活動に、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。

第3回補導委員中学校区代表者会 9月3日(金)

【議題及び協議】

1. 第2回中学校区別研修会の反省

今年度の全体会の講話は時流に合ったもので、大変参考になった。次年度も同じような形(センター職員が担当)で行ってもらえるとよい。

2. 補導状況の交流

各中学校区代表から

- ・夏祭りなどの特別補導を実施した。多くの補導委員が協力、参加した。
- ・校区别別研修会で、通学路に蜂の巣があつて対処に困ったという話題が上がった。こういう場合は、自治会経由で所有者に連絡すると良い。

4~8月の補導実績より

- ・ほぼ計画通り実施された。教員の平日補導も8中学校区すべてで実施された。猛暑で子どもに会う機会が少なかったが、声かけもよくしていただいた。
- ・「熱中症警戒アラート」発令中でも、工夫して活動してもらえた班があった。ありがたいが、あくまでも健康第一で。

➡「熱中症警戒アラート」発令の有無の確認が難しいとの声もあり、次年度は「熱中症警戒アラート」の情報を知る方法を皆さんに紹介します。

3. 管外研修 10月9日(木)

参加者の決定・日程の最終確認を行った。

4. 補導委員交流会 11月14日(金)

料金変更に伴い会費も変更

5. 令和8年度の補導委員改選について

市自治会連合会役員会(9/5)、市民児協役員会(9/2)の場で、少年センター所長が令和7年度末の補導委員改選手続きの依頼を行った。自治会や地区民協の役員から、改選対象者への確認が始まる。



目次	
第3回 補導委員 中学校区 代表者会	P1
7・8・9月の 補導活動	P2



「ほっとステーション」in 各務原市少年センター

◆なやみ・いじめの相談は ☎ 058-389-3700 月～金（祝日を除く） 9:00～16:00

ひとりで悩んでいませんか？気軽に相談できる場所がありますよ。



7・8・9月の補導活動より (補導日誌から抜粋)

◆イオン各務原店の館内をくまなく巡回したが異常は認められなかった。又、トイレ及び店外(敷地内)の駐輪場等、死角となりやすい箇所やたむろしやすい箇所等も併せて確認したが異常はなかった。その後、各店舗(テナント)へ入店し、巡回した。

<夏季特別補導(那加三)青少年育成市民会議との合同補導>



◆夏祭りが開催された上中屋、松本、大佐野の三町内を巡回訪問して感じたことは、こうしたイベントがなくなって三世代等のつながりが希薄になってきている町内があることは、時代の流れで仕方ありませんが、そうした中でも継続している町内役員等の皆さんに感謝をし、レポートとします。



◆大変暑い時期なので夜間巡回とし、夏休み中の学校を廻ることとしました。各務小学校は無人。鵜沼中ではグラウンドで大人6人と中学生1人がフットサルの練習をしていたので声かけしました。鵜沼第一小学校は、体育館でバトミントンの練習をしていましたので、声かけしました。「何ですか?」と訊かれたので「補導委員の巡回です。」と応えると、一人の方が「私も以前、12年間程補導委員をしていました。」との返事でした。



◆夏休み前に小中学校ともに木曽川で遊ぶことがないように指導を入れた。今回の補導では一人も木曽川で遊んでいる生徒がいなかったので安心した。継続して指導をしていきたい。

<教員平日補導>

⇒少年センターが青パト巡回した際には、各務原大橋下で遊泳する小学生、高校生に複数回出会い、注意喚起をしています。今後も注意していく必要があります。

◆風もなく昼間の蒸し暑さが残る夕方であったが、天候は晴れで、花火日和となった。花火終了後、二手に分かれて、おがせ池沿いをそれぞれ反対方向に巡回した。子どもたち同士自転車で来ているグループも多数見られた。大部分の子たちは声



をかけると明るく挨拶を返してくれたが、中には残念ながら、煙草を吸っていて誘導棒を持った我々を見て逃げていく中学生(?)もいた。なお、自転車はヘルメットをかぶる指導が行き届いているようで、良いと感じた。21時半頃、再びおがせ公園を巡回し、残っている子に22時までに帰宅するよう声かけした。赤く光る誘導棒は、補導委員同士の位置把握の他、子どもたちに対しての“抑止効果”にも有効と感じた。<夏季特別補導>(おがせ池花火大会)

◆浪漫遊に初めて入りましたが、家族でクレーンゲーム等をする子どもの多さに驚き、仲の良さそうな家族が多い事に驚きました。また、最近の子ども達は素直で、挨拶すれば元気よく挨拶してくれる子ばかりで、私自身も元気をもらえる様な気がします。私自身が子どもの時から持っていた補導という言葉の暗いイメージが変わりつつあります。



◆蘇原六軒通り歩行者天国の補導巡回をしました。たばこの吸い殻やチューイングガムの吐き捨てのごみが目立ちました。大人のマナーの悪さが、子どもたちへ伝播していると感じました。今こそ大人のマナーの良さを魅せるときだと思います。ごみ拾いに集中して声かけがおろそかになってしまふ事のないようにしました。消防団の皆様の警備に感謝の言葉を交わしながら巡回。これらの言葉かけの後ろ姿をみてもらいたいと思いつつ、帰路につきました。<市民会議との合同補導>

